

成形品データ作成支援ツール不具合修正のお知らせ

chemSHERPA 事務局（JAMP）

2016年に8月にリリースした成形品データ作成支援ツール Ver1.02.00 に下記の不具合があったため、修正し、ツールバージョン 1.02.00a として再リリースいたします。

当修正で、統合バージョンの変更はありません。（物質リストを含む外部リスト類には変更がありません。）

なお、修正した成形品のデータ作成支援ツールのバージョンは、ツール画面の上端に「chemSHERPA-A1.02.00a」と表示されます。

お手数をおかけいたしますこと、お詫び申し上げます。

<不具合対応内容>

- ✓ 成分情報画面の帳票を出力すると、「このファイルを開くか、または保存しますか」というメッセージが表示されるが、その際に「開く」を選択すると、ツールがエラー終了することがある。また、帳票に材質情報集計結果および物質情報集計結果が出力されない。

→「開く」を選択した際に帳票が出力されるように修正。また、帳票への材質情報集計結果および物質情報集計結果の出力機能を修正。

- ✓ 成分→遵法判断情報の変換が正しく行われないケースがある。具体的には、成分情報画面で、部品が変わった先頭の物質が、遵法判断情報画面の「報告レベル：部品」の報告IDに変換される場合（下図の赤矢印部分）に、含有量に関わらず含有判定=N となってしまう。

部品			材質				物質				
名称	員数	用途	分類記号	名称	質量	単位	公的規格	コメント	物質	CAS番号	材料あたり最大含有率(%)
部品A	1	4.内包剤 (運...	N999	その他材料 (粉...	10	mg					
部品B	2	1.母材	R102	非合金、低合金鋼	10	mg					
		6. (表面処理...	S004	銅めっき	10	mg			Copper (metallic)	7440-50-8	100
部品C	1	1.母材	PS14	PVC	10	mg			Dibutyltin compo...	SN0072	3
		1.母材	R311	銅(例、ケーブルハ...	10	g					

→正しく変換されるように修正。

- ✓ 含有総合判定 Y となるべきデータを読み込んだ際に、基本情報画面の含有総合判定に N が表示されるケースがある。具体的には、遵法判断情報の物質群(SGXXX)に"Y"が無く、物質 (CAS 番号) にのみ"Y"がある場合に、総合判定=N と表示される（ただし、一度、遵法判断画面に遷移して戻ると正しく表示される）。

→ファイル読み込み時に遵法判断情報から含有総合判定を行う機能を修正。

- ✓ 遵法判断情報画面で、複数行の報告がある ID の含有判定を Y→N に変更すると、行ずれのような現象がおき、ツールがエラー終了することがある。

→複数行の報告がある ID の含有判定を Y→N に変更した際の表示機能を修正。

以上